

刑	00	05	5年
(令和10年3月末まで保存)			

刑 企 第 5 1 号

( 情 管 )

令 和 4 年 1 2 月 2 2 日

各 所 属 長 殿

刑 事 部 長

米軍手配書等の作成要領について

見出しの件については、「米軍手配書等の作成要領について」（平成24年7月18日付け青警本刑企第301号ほか。以下「旧通達」という。）に基づき実施してきたところ、引き続き、別添「米軍手配書等の作成要領」のとおり作成し、中国人の漢字氏名が判明している場合は、ピンインに変換を行い、異名欄に記入することになるので、事務処理上遺漏のないようにされたい。

なお、旧通達は廃止する（本部長了解済み）。

担当：刑事企画課手配共助係



別添

米軍手配書等の作成要領

1 作成要領

様式	作成要領
米軍手配書 (別記様式第1号)	合衆国軍隊から逮捕の要請を受けた合衆国軍隊の構成員、軍属又は合衆国の軍法に服する家族の手配を行う場合に使用すること。 指名手配ファイルに登録(異動通報及び解除通報を含む。)をするに当たっては、刑事企画課を通じて行うこと。
米軍手配の異動通報 (別記様式第2号)	1 既に手配した事項の削除、追加、変更等その内容に異動を生じた場合に使用すること。 2 異動通報を生じた場合は、異動内容を記載して事件主管課に通報すること。 事件主管課から通報を受けた刑事企画課においては、他の都道府県警察に対し通報するとともに、次に該当する場合は、解除通報書と新しく訂正した指名手配(通報)書を作成し、照会センターに送付すること。 ○ 警察庁情報管理システムに既に登録した項目(米軍手配書の項目①～⑯及び記事)のうち、異名を除いた項目で、コード、カナ文字、英字の変更を伴う場合の異動
米軍手配の解除通報 (別記様式第3号)	1 被手配者の検挙、米側から要請の撤回がなされたこと等により、手配を解除する場合に使用すること。 2 解除通報は、刑事企画課が作成し、照会センターに送付すること。

2 記入要領

様式	項目	記入要領
米 軍 手 配 書	あて名	米軍手配書の発信先を記入すること。 (例) 警察庁刑事局刑事企画課長 各管区警察局広域調整担当部長 警視庁組織犯罪対策部長 各道府県警察(方面)本部長
	発信者	米軍手配書の発信者名を記入すること。
	事件名	事件名を記入すること。 (例) 米軍〇〇基地からの米兵の脱走
	① 手配番号	刑事企画課は、暦年ごとに、9001から9989までの4桁の一連番号を記入すること。
	② 手配年月日	手配した年月日を記入すること。 (手配年月日は、手配について電算登録した年月日と同一の日付とすること。)
	③ 手配罪名	米軍の示した手配罪名を記入すること。 (例) 合衆国統一軍法違反(脱走罪) また、罪名の既遂・未遂区分コード、罪名コードの順に、それぞれ「3」、「025」の数字コードをコード欄に記入すること。
	④ 手配種別	手配の種別は、「逃亡犯罪・米軍人等」とし、手配種別コードを、2桁の「10」の数字コードをコード欄に記入すること。
	⑤ 手配警察署	1 手配した所属の名称を記入し、都道府県(方面)本部課・室等別コード表を参照の上、6桁のコードをコード欄に記入すること。 2 警察本部の主管課において手配依頼を受理した場合は、当該主管課名とすること。
⑥ 出生地	1 出生地が外国である場合は、国名コードを記入すること。 2 出生地が日本国内である場合は、できるだけ詳しく記入し、都道府県等別コード表、市区町村コード表及び国名コード表を参照の上、6桁のコードをコード欄に記入すること。この場合において、コード付けの最小単位は市区町村であり、都道府県(方面)のみ判明している場合は、上位2桁に都道府県(方面)コードを、末尾4桁に9999を記入し、指定市の場合において区以下が不明の場合は指定市のコードを、町村制施行地にあつて町村以下が不明の場合は、郡コードを記入すること。 改廃された市区町村にあつては、改正された市区町村コードを記入すること。 3 出生地がすべて不明の場合は999999を、不定の場合は000000をコード欄に記入すること。	
⑦ 本(国)籍	1 できるだけ詳しく記入し、外国人については国名コード表を、日本人については都道府県等別コード表及び市区町村コード表を、それぞれ参照の上、6桁のコードをコード欄に記入すること。 なお、韓国に国籍を有する者の国の認定については、当該本籍地をもって国籍とせず、調査の上コード付けをすること。 2 コード付けの最小単位は市区町村であり、一部不明の場合の記入要領は「⑥出生地」の2に同じ。 3 改廃された市区町村にあつては、改正された市区町村コードを記入すること。 4 本籍が不明の場合は999999を、国籍なしの場合は009989を、国籍不明の場合は009999をコード欄に記入すること。	

様式	項 目	記 入 要 領
米 軍 手 配 書	⑧ 住 所	<p>1 住居（住所又は居所をいう。以下同じ。）を詳しく記入し、都道府県等別コード表及び市区町村コード表を参照の上、6桁のコードをコード欄に記入すること。 基地内に居住する場合は、当該基地の都道府県等別コード及び市区町村コードを記入すること。</p> <p>2 現在、住居不定（不明）であるが、前住居が判明している場合は、（前）を冠して、その住居を記入し、前住居も判明しない場合は住居不定又は住居不明と記入し、そのコードを記入すること。</p> <p>3 コード付けの最小単位は市区町村であり、一部不明の場合の記入要領は「出生地」の2に同じとする。ただし都道府県（方面）のみ判明し、以下不明の場合は、住居不明のコードを記入すること。</p> <p>4 改廃された市区町村にあっては、改正された市区町村コードを記入すること。</p>
	⑨ 職 業 （前 職 業）	<p>1 米軍である場合は「米軍人」と、軍属である場合には「軍属」と記入する。 所属部隊又は階級が判明している場合は、併せて記入する。 また、職業分類コードは、いずれの場合も「061」を記入する。</p> <p>2 米軍人又は軍属の家族については、次のように記入すること。 (1) 現在の職業を記入し、職業分類コード表を参照の上、3桁のコードをコード欄に記入する。 (2) 現在の職業が不明又は無職であって、前職業が判明している場合は、（前）を冠して当該職業を記入し、同職業のコードを記入する。 (3) 現在及び前職業ともに無職又は不明の場合は、無職又は不明と記入し、そのコードを記入する。</p>
	⑩ 氏 名	<p>1 欧米人等の場合は、ラスト・ネーム(姓)、ファースト・ネーム(名)、ミドル・ネームの順に記入すること。</p> <p>2 カタカナによるフリガナを付す。</p> <p>3 本名に漢字を使用しない外国人については、英字（アルファベット26文字）による本名を異名欄に記入する。</p> <p>4 本名が、他に通常読まれるであろう読み方が考えられる場合は、これを異名欄に記入すること。</p> <p>5 漢字を使用しない外国人の氏名には長音記号（ー）を用いることができるが、それ以外の氏名のフリガナには長音符号を用いないこと。</p> <p>6 本名に漢字を使用する外国人の読み方（フリガナ）は、日本語の音読みとすること。ただし、日本語の音読みのない漢字がある場合は、すべての漢字について現地語による読みとすること。</p>

様式	項 目	記 入 要 領						
米 軍 手 配 書	⑩ 異 名	<p>1 異名、偽名、通称等のある場合に記入し、フリガナを付すこと。</p> <p>2 異名等が多く、異名欄に記入できない場合は、「人相、体格、特徴等」欄に記入すること。</p> <p>3 本名に漢字を使用しない外国人については、英字（アルファベット26文字）による本名をラスト・ネーム(姓)、ファースト・ネーム(名)、ミドル・ネームの順に記入する。</p> <p>また、本名に漢字を使用する外国人については、ピンイン等の英字表記が判明している場合には、これを記入する。さらに、中国人について、漢字氏名が判明している場合は、ピンインに変換を行い、記入すること。</p> <p>なお、警察庁情報管理システムの指名手配ファイルへの異名（英字）登録については、それぞれ次の文字数の範囲内で登録を行うこと。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ラスト・ネーム(姓)</td> <td>25文字以内</td> </tr> <tr> <td>ファースト・ネーム(名)</td> <td>20文字以内</td> </tr> <tr> <td>ミドル・ネーム</td> <td>20文字以内</td> </tr> </table>	ラスト・ネーム(姓)	25文字以内	ファースト・ネーム(名)	20文字以内	ミドル・ネーム	20文字以内
	ラスト・ネーム(姓)	25文字以内						
	ファースト・ネーム(名)	20文字以内						
	ミドル・ネーム	20文字以内						
	⑪ 生 年 月 日	<p>1 年号及び年月日を記入すること。</p> <p>2 外国人の場合は、日本の年号及び年に換算して記入すること。</p> <p>3 年齢のみしか判明しない場合は、生年に換算して記入すること。</p> <p>4 推定年齢に幅のある場合は、その推定年齢を（ 歳）内に記入し、その中央値の年齢を生年に換算して記入すること。</p>						
	⑫ 性 別	男、女いずれかを記入すること。						
	前 科	前科、犯歴のある場合に記入すること。						
	⑬ 身 体 特 徴	<p>1 米軍から提供を受けた身体特徴について記載する。</p> <p>1個の身体特徴を1つの枠内に、種別、部位、形状の順に記入し、身体特徴コード表を参照の上、6桁のコードをコード欄に記入（不明の場合は99を記入）すること。ただし、身体特徴が種別又は種別・部位で表示されるものについては、種別又は種別・部位のみを記入し、コード欄は、末尾4桁又は2桁をブランクとすること。</p> <p>2 4個以上の身体特徴を有する場合は、外見上最もよく特徴を把握できるものを3個選んで記入するとともに、これら以外のものは、「人相、体格、特徴等」欄に記入すること。</p>						
	⑭ 身 長	<p>1 センチメートルを単位として記入すること。</p> <p>2 推定身長に幅のある場合は、その中央値を記入し、身長を幅を「人相、体格、特徴等」欄に記入すること。</p>						
	⑮ 犯歴(登録)番号	検挙歴を有する者で調査の結果、犯歴登録番号の付されている場合は10桁のコードを記入すること。						
人相、体格、特徴等	上記以外で被手配者に関する人相、体格、特徴等を具体的に記入すること。							
指 紋 番 号	指紋番号があれば記入すること。							
被 疑 者 写 真	被疑者写真の有無を記入し、撮影年月日、撮影警察署、撮影番号を記入すること。 被疑者写真以外の写真がある場合は、有無のみを記入すること。							

様式	項 目	記 入 要 領
米 軍 手 配 書	被疑事実の要旨	被疑（手配）事実の要旨を記入すること。 （例） 被手配者は、米軍〇〇基地に属する米兵であるが、〇年〇月〇日ころ、当該基地から脱走したものである。
	共 犯	手配事実に関して、被手配者の正犯又は共同正犯である者が判明している場合に当該者の氏名を記入すること。
	立 回 り 先	被手配者の立回り見込み先を具体的に記入すること。
	被手配者発見時の注意事項	被手配者発見時の注意事項（逃走、反撃、凶器所持等）及び参考事項（身体特徴欄及び人相、着衣、特徴欄に記載できなかったもの等）を記入すること。
	参 考 事 項	また、その内容を警察庁情報管理システムに登録する記事欄に登録したいときは、㊦を冠して、30文字以内のカナ文字、数字で記入すること。 〈記載例〉 ○ ㊦ ケンジュウ ショジ ノ オソレアリ ○ ㊦ コウボウ ゼンカ 3パン 米軍人等で社会保障番号が判明している場合は、参考事項欄に記入すること。 公開捜査を行う場合は、公開捜査欄に○印及び公開年月日を記入すること。
	連 絡 担 当 官	被手配者について、直接担当している者の所属、氏名、電話番号を記入すること。

様式	項 目	記 入 要 領
米 軍 手 配 の 異 動 通 報	日 付	異動通報を発信する年月日を記入すること。
	あ て 名 発 信 者	米軍手配書に同じ
	① 手 配 番 号	既に手配した内容と同一のものを記入すること。
	② 手 配 年 月 日	
	③ 手 配 種 別	
	④ 手 配 警 察 署	
	⑤ 氏 名	
	⑥ 生 年 月 日	
	異 動 事 項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 既に手配した事項の中で、その後、内容に異動が生じたり、追加する必要が生じた場合に、その内容を具体的に記入すること。</li> <li>2 異名の追加又は削除をする場合は、必ず異名にフリガナを付すること。</li> <li>3 手配罪名を罪名欄に記入すること。</li> </ol>



様式	項 目	記 入 要 領
米 軍 手 配 の 解 除 通 報	日 付	解除する年月日を記入すること。
	① 手 配 番 号	既に手配した内容と同一のものを記入すること。
	② 手 配 年 月 日	
	③ 手 配 種 別	
	④ 手 配 警 察 署	
	⑤ 氏 名	
	⑥ 生 年 月 日	
	⑦ 検 挙 ( 解 除 ) 年 月 日	検挙等で被手配者の手配を解除した年月日を記入すること。
	⑧ 検 挙 警 察 署	被手配者を検挙した所属の名称を記入すること。 なお、警察庁情報管理システムの指名手配ファイルへの「検挙警察署」の登録は行わないこと。
	⑨ 身 柄 引 渡 年 月 日	1 検挙警察署から米軍に対し、身柄の引渡しを行った年月日を記入すること。 2 被手配者を検挙以外の事由で解除する場合は、ブランクとすること。
⑩ 解 除 理 由	1 手配を解除する理由を記入し、解除理由コード表を参照の上、2桁のコードをコード欄に記入すること。 2 解除理由が2つ以上競合する場合は、主たる解除理由コードの1つを記入すること。 3 解除理由コードは、00、01、02及び60のいずれかを使用すること。	



別記様式第1号

米 軍 手 配 用 紙 (1)												
米 軍 手 配 書								①手配番号				
あて名							②手配年月日		年 月			
							③手配罪名					
発信者							④手配種別		逃亡犯罪・米軍人等			
事件名							⑤手配警察署					
被 手 配 者	⑥出生地											
	⑦本籍 (国籍)											
	⑧住所											
	⑨職業 (前職業)											
	⑩フリガナ 氏名											
	⑬フリガナ 異名											
	⑪生年月日		年 月 日 ( 歳)		⑫性別		男 ・ 女	前科		前科 前歴		
	⑬身体特徴								⑭身長			
人相 体格 特徴等												
指番	紋号	左						被疑者		年 月 日		
		右						写 真		警察署		

⑮ 犯 歴 ( 登 録 ) 番 号									
-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

別記様式第1号

米 軍 手 配 用 紙 (2)				
被 疑 事 実 の 要 旨				
	添付ファイル名			
共 犯	共 の	犯 逮	者 捕	有 無
		年 月 日		地方(区)検察
		(氏名)		
立 回 り 先				
被手配者発見時の注意事項			<input type="checkbox"/> 逃 走 <input type="checkbox"/> 反 撃 <input type="checkbox"/> 凶器所持	
参 考 事 項				

	社会保障番号	-	-
	公開捜査	公開年月日	年 月
連絡担当官	警察署 課 (警電 — — )		

--	--

日

3	0	2	5
---	---	---	---

1	0
---	---

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--

犯  
回

	cm
--	----

号



目



別記様式第2号

異 動 通 報 用 紙			
米 軍 手 配 の 異 動 通 報 用 紙		日 付	年
あて名		① 手 配 番 号	
		② 手 配 年 月 日	年
		③ 手 配 種 別	逃亡犯罪・米軍人
発信者		④ 手 配 警 察 署	
⑤フリガナ			
氏 名		⑥生年月日	年
異 動 事 項	(罪名		

月	日
等	
	1 0
月	日
歲)	
)	

別記様式第3号

米 軍 手 配 の 解 除 通 報					日 付	年 月 日
① 手 配 番 号					⑦ 検 挙 ( 解 除 ) 年 月 日	年 月 日
② 手 配 年 月 日	年 月 日				⑧ 検 挙 警 察 署	県 警察署 課
③ 手 配 種 別	逃亡犯罪・米軍人等				⑨ 身 柄 引 渡 し 年 月 日	年 月 日
④ 手 配 警 察 署	県 警察署 課 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>				⑩ 解 除 理 由	
⑤ フ リ ガ ナ					備 考	
氏 名						
⑥ 生 年 月 日	年 月 日 ( 歳 )					

